

# 「ゼロカーボン北海道」実現に向けた取組

令和4年4月12日

北海道開発局



北海道開発局ホームページへはこちらから。



# 公共調達におけるカーボンニュートラルの取組

- **北海道開発局、北海道、及び札幌市発注工事**において、「**北海道インフラゼロカーボン試行工事**」を新設し、**工事成績でのインセンティブ**を付与することで、道内建設業におけるカーボンニュートラルの意識醸成を図る。

R4年度から試行

北海道インフラゼロカーボン  
試行工事

## ①工事開始時(発注者)

工事におけるCO2削減意識を醸成

- ・施工計画書にCO2削減に資する取組の記載を求める(建設機械、材料、工法等)

※施工計画書：必要な手順や工法等について工事着手前に受注者が発注者へ提出

## ②工事実施(受注者)

各工事においてCO2削減の取組を実施

- ・施工計画書に基づき、具体的なCO2削減策を実施(建設機械、材料、工法等)

CO2削減に向けた好循環  
道内建設業における  
カーボンニュートラルの意識醸成

## ③工事終了時(発注者)

工事成績におけるインセンティブ付与

- ・CO2削減の取組を工事成績にて評価【1点】(建設機械、材料、工法等)

## ④建設業団体との意見交換(発注者)

課題等について建設業団体と意見交換

- ・CO2削減に向け、工事成績のインセンティブのあり方や改善点等について建設業団体と意見交換

## ⑤更なるCO2削減に向けて(発注者)

建設業団体との意見交換等を踏まえ、  
次年度の実施方針を検討

- ・更なるCO2削減に向けて、次年度のインセンティブ付与条件等の取組内容を検討

※図は北海道開発局における取組内容

ゼロカーボン北海道の実現へ

- 洪水氾濫防止対策として河畔林の樹木伐採を実施しているが、昨今、その伐採木の一部についてはバイオマス資源として有効活用されている。
- これまで、北海道開発局・北海道が河川管理に当たり個別に実施してきた有効利用の取組について、ホームページ等において一括した情報提供等（木材バンク）を行うことにより、更なる活用推進を図る。

## 河川管理者



樹木伐採



伐採木の仮置き

## バイオマス事業者（発電・ボイラー等）等



運搬－チップ化



発電燃料として利用

### <木材バンク>

河道内から発生する伐採木に関する情報提供  
（予定数量、保管場所、保管時期等）

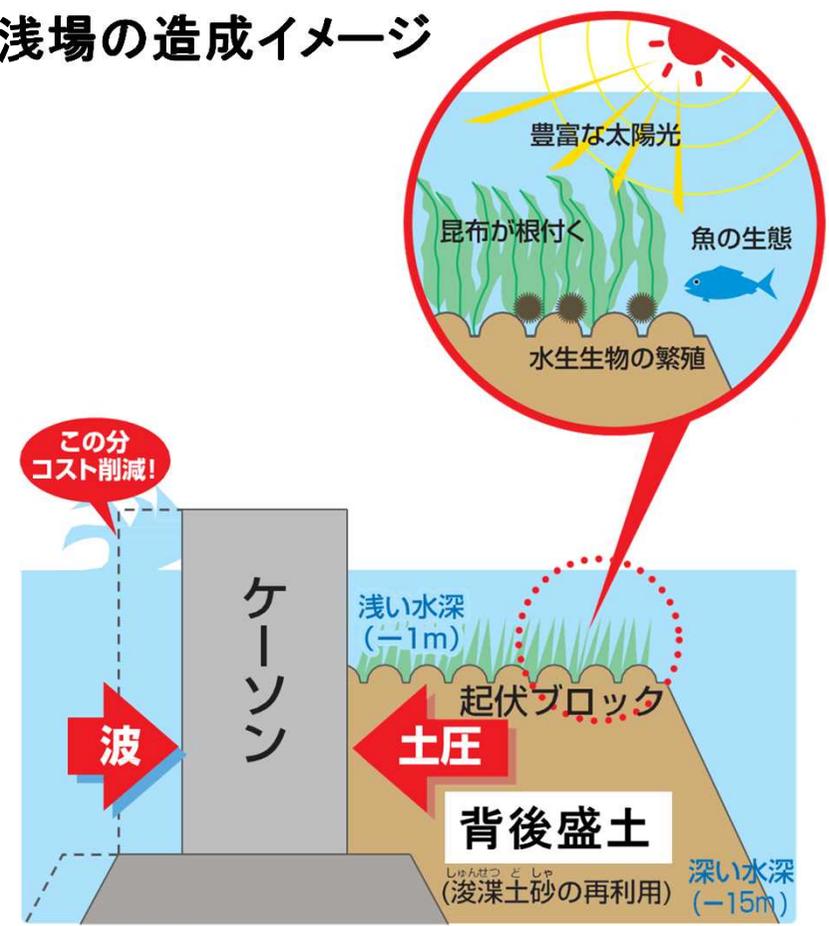
### <バイオマス事業者等>

全道の幅広い情報によるバイオマス資源活用の  
促進・安定使用に寄与

# 釧路港島防波堤での藻場の創出によるCO<sub>2</sub>貯留効果

- 北海道開発局は、釧路港の防波堤背後に、浚渫土砂の再利用によるコスト削減と合わせて 浅場を設け、海藻類等を生息させるプロジェクトを実施中。
- 試験区間 (3,600m<sup>2</sup>) における海藻類によるCO<sub>2</sub>貯留 (ブルーカーボン) は、少なくとも 年間0.53kg/m<sup>2</sup>、約1.9ton/年の効果があると試算。
- 試験区間の 藻場によるCO<sub>2</sub>吸収量は、単位面積当たりで比較すると、森林における吸収量の2.4倍の効果があると推計。

## 浅場の造成イメージ



## 浅場における藻場の生育状況(試験区間)

